

令和6年5月30日

湯本豪一記念日本妖怪博物館(三次もののけミュージアム)

開館5周年記念企画展「稲生物怪録」の開催について

湯本豪一記念日本妖怪博物館(三次もののけミュージアム)では、令和6年度の開館5周年記念企画展「稲生物怪録」を次のとおり開催します。ぜひご来館ください。

企画展タイトル：開館5周年記念企画展

「稲生平太郎生誕 290 周年 稲生物怪録 ー時空を超える物語ー」

会期：令和6年7月11日(木)～令和6年10月15日(火)

※会期中の休館日＝毎週水曜日(ただし、8月14日は開館)

会場：湯本豪一記念日本妖怪博物館(三次もののけミュージアム)

広島県三次市三次町1691-4

主催：湯本豪一記念日本妖怪博物館(三次もののけミュージアム)

内容：日本妖怪博物館の「開館5周年」と、《稲生物怪録》の主人公・稲生平太郎の「生誕 290 周年」を記念し開催する企画展です。《稲生物怪録》の中でも「稲亭物怪録」系統の作品群を中心に取り上げ、物語の変容する姿をご覧ください。ほか、企画展関連イベントとして講演会やシンポジウム、ワークショップ、ギャラリートークなどを開催します。

見所：

【その①】

日本妖怪博物館で初めての《稲生物怪録》がテーマの企画展。県内外の貴重な「稲亭物怪録」系統の絵巻作品5点全てを、初めて一堂に集めた展示は必見です！

【その②】

三次在住の漫画家・宇河弘樹による《稲生物怪録》をモチーフにした漫画作品『朝霧の巫女 平成稲生物怪録』の原画6点を展示！

【その③】

展示室内に《稲生物怪録》の主人公「平太郎の部屋」を再現。来館者は怪異や妖怪が現れる物語の世界感を体験できるほか、フォトスポットとしても楽しめます！

《添付資料》 企画展チラシ(表・裏)

Miyoshi City News Release



広島県三次市

地域共創部 まちづくり交通課

湯本豪一記念日本妖怪博物館(三次もののけミュージアム)

(担当:伏見)

TEL:0824-69-0111 FAX:0824-69-0112

魔王
御出まし

山本五郎左衛門

開館5周年記念企画展 5th Anniversary Exhibition
稲生平太郎生誕290周年
290th Anniversary of Ino Heitaro's Birth

稲生 怪物録

Ino Mononoke
— 時空を超える物語 —

Roku
— A Story that Transcends Time and Space —

2024 7/11 (木) ▶ 10/15 (火)

※会期中、展示替えを行います。

稲生平太郎

妖

湯本豪一記念
日本妖怪博物館
三次もののけミュージアム
Tomoto Kōichi Memorial JAPAN YOKAI MUSEUM
Miyoshi Mononoke Museum

開館時間/9:30~17:00(入館は16:30まで)
休館日/水曜日(ただし、8月14日は開館)
入館料/一般600(480)円、高・大学生400(320)円、
小・中学生200(160)円
※()は20名以上の団体。 ※企画展・常設展は共通のチケットです。
会場/湯本豪一記念日本妖怪博物館(三次もののけミュージアム)
(〒728-0021 広島県三次市三次町1691-4)

【(仮称)稲生怪物録巻上】(部分)江戸時代

開館5周年記念企画展 5th Anniversary Exhibition
稲生平太郎生誕290周年
290th Anniversary of Ino Heitaro's Birth

稲生物怪録

Ino Mononoke Roku

— 時空を超える物語 — A Story that Transcends Time and Space



①「稲生物怪録」(部分) 江戸時代 広島県立歴史民俗資料館蔵/②「稲生物怪録絵巻B本」(部分) 江戸時代 個人蔵/③「稲生家妖怪伝巻物」(部分) 江戸時代後期 国際日本文化研究センター蔵/④「朝霧の巫女 平成稲生物怪録」原画 宇河弘樹少年画報社 平成12(2000)年 個人蔵
※会期中に展示替えを行います。スケジュールについては当館公式HPをご覧ください。

湯本豪一記念日本妖怪博物館(三次)ものけミュージアム)は令和6(2024)年4月26日に開館5周年を迎えました。また、本年は5周年に加えて、「稲生物怪録」の主人公「稲生平太郎」の「生誕290周年」にあたる節目の年でもあります。この記念の年に初めて《稲生物怪録》をテーマとした企画展を開催します。

本展示では「稲生物怪録」系統の作品群を中心に当館所蔵の資料とあわせ、貴重な「稲生物怪録」系統の絵巻5点すべてを初めて県内外から一堂に集め展示します。また《稲生物怪録》諸作品の研究を行った広島・三次の先人らの功績から、現代の創作作品まで、幅広く紹介します。

本展示をとおして、時空を超え親しまれ続ける妖怪物語《稲生物怪録》の魅力、そして、ゆかりの地「三次」を知っていただけたら幸いです。



記念もののけ講演会「《稲生物怪録》と三次 — 創作意識と作品背景 —」

- ◆7月13日(土) 会場:三次ふれあい会館(三次市三次町1828-5)
13:00~14:00 もののけ神楽:横谷神楽団「稲生平太郎」
14:00~15:30 もののけ講演会 講師:杉本好伸氏(安田女子大学名誉教授)

記念もののけシンポジウム「《稲生物怪録》の魅力 — 妖怪研究者たちは何に惹かれたか —」

- ◆8月10日(土) 会場:三次ふれあい会館
13:00~14:00 もののけ神楽:大子共炎Next
14:00~16:00 もののけシンポジウム
講師:杉本好伸氏(安田女子大学名誉教授)、東雅夫氏(文芸評論家・アンソロジースト)、香川雅信氏(兵庫県立歴史博物館学芸課長) [司会]植田千佳穂(当館館長)

もののけの日

- ◆会期中の開催日:7月28日(日)、8月25日(日)、9月29日(日)
毎月、最後の日曜日は「もののけの日」!中学生以下は入館料無料。
館長もののけトーク(常設展)や、さまざまな妖怪たちがお出迎えます。

もののけツアー

- ◆9月29日(日)13:00~15:00 ※申込期間有
講師:当館学芸員
三次町にある《稲生物怪録》ゆかりの地をご案内します。
※各種イベントについては当館公式HPをご覧ください。

三次もののけ遺産&グルメスタンプラリー

- ◆7月11日(木)~10月15日(火)
《稲生物怪録》ゆかりの地「三次町」を巡って、プレゼントをゲットしよう!

もののけギャラリートーク

- ◆7月20日(土)、8月17日(土)、9月21日(土)
各日13:30~14:00
学芸員が企画展示室をご案内します。

もののけワークショップ 「稲生物怪録絵巻をつくろう!」

- ◆8月4日(日)①10:00~②14:00~※申込期間有
講師:三次の烏天狗、当館学芸員
会場:三次ふれあい会館

三次もののけ夏まつり2024

- ◆8月10日(土)・11日(日)・12日(月・休)
盆おどりやナイトミュージアムなど、お楽しみもりたくさん!

同時開催

「日本の妖怪」稲生物怪録
夏の常設展▶5月9日(木)~8月27日(火)
秋の常設展▶8月29日(木)~12月3日(火)
「チームラボ 妖怪遊園地」▶通年展示中

好評開催中 開館5周年記念特別展 石黒亜矢子(絵)×京極夏彦(文)新作絵本『もののけdiary』出版記念「体験!石黒亜矢子原画展」

- ◆4月26日(金)~10月15日(火) 会場:三次もののけミュージアム交流館(平太郎サロン)
三次の宝《稲生物怪録》が現代に蘇る!

次回企画展

秋の企画展「妖怪と笑い(仮)」▶10月17日(木)~12月26日(木)

交通案内

- 広島から ▶JR芸備線快速(広島駅→三次駅)約1時間20分
▶高速バス(広島BC→三次もののけミュージアム)約1時間30分 下車徒歩すぐ
▶自動車(山陽道→中国道経由)約1時間10分
- 福山から ▶JR福塩線(福山駅→三次駅)約2時間45分
▶自動車(山陽道→尾道自動車道経由)約1時間15分
- 松江から ▶自動車(山陰道→松江自動車道経由)約1時間20分
- 三次駅から ▶市街地循環バス「くるるん」
(三次駅前→三次もののけミュージアム)約8分 下車徒歩すぐ
▶自動車(約5分)/徒歩(約30分)
- 駐車場 ▶70台(無料)

妖
湯本豪一記念
日本妖怪博物館
三次もののけミュージアム
Yumoto Heichi Memorial Japan Yokai Museum
Miyoshi Mononoke Museum

〒728-0021
広島県三次市三次町1691-4
TEL.0824-69-0111
FAX.0824-69-0112
https://miyoshi-mononoke.jp/



第12回 子どもたちに贈る三次の夏休み

三次市内3館+三次商工会議所ジョイント事業

対象企画展

奥田元宋・小由女美術館が三次もののけミュージアムどちらかの企画展と、みよし風土記の丘ミュージアムの企画展をご覧になった方に三次市内の協賛店でサービスが受けられる「サービス券」をプレゼントする企画です。

